



新政あいち 県議団



稲沢市社会福祉大会で手話パフォーマンスを披露する全国高校生手話パフォーマンス甲子園で準優勝した杏和高校 JRC 部の皆さん



■愛知県議会 2月定例会開会

平成 30 年度予算等を審議する 2 月県議会は 20 日開会、3 月 26 日閉会の予定です。今年度の補正予算関係等は 3 月 12 日に、新年度関係は 3 月 26 日の最終日に採決されます。

新年度分の当初提出議案は、一般会計 1 件、新たな**国民健康保険事業約 5.665 億円**を含む特別会計 12 件、県立病院事業等企業会計 4 件で予算関係が 17 議案、**愛知県文化芸術振興条例**の制定、ダイコー問題から**廃棄物の適正な処理の促進に関する条例の一部改正**、民泊の関係から**旅館業法施行条例の一部改正**など条例関係が 33 議案、その他が 12 議案の合計 62 議案です。

新年度の**一般会計当初予算は 2 兆 4,939 億 6,200 万円**、今年度比約 270 億円、1.1%の減少です。(但し、県費負担教職員給与の名古屋市移譲による影響(約 475 億円)を除いた実質は約 205 億円、0.8%の増です。)

歳出では、後期高齢者医療費負担金の増等による扶助費 71 億円増など人件費・扶助費・公債費の**①義務的費は 90 億円増の 1 兆 2,567 億円、構成比 50.4%**、国際展示場や新環境センターの建設、芸文センターの改修等で**②投資的経費は 486 億円増の 3,036 億円、12.2%**、名古屋市交付金や国保財源安定化基金積立金の国保事業特別会計移行等で**③その他経費は 846 億円減の 9,335 億円、37.4%**です。

歳入では、法人二税は 565 億円、19%増、**①県税全体では 40 億円増の 1 兆 1,717 億円、構成比 47.0%**、**②地方交付税は 700 億円(100 億円増)、2.8%**、臨時財政対策債の減(200 億)、通常の県債の増(175 億)等により**③県債は 116 億円減の 2,610 億円、10.5%**、また今年度同様減債基金 880 億円や財政調整基金 403 億円の取崩し等により財源を確保した**④その他は 294 億円減の 9,913 億円、39.74%**です。県債残高は 5 兆 3,762 億円、県民 753 万人では一人当たり約 71 万円です。

【愛知の夢を実現する予算—平成 30 年度の重点施策等から】

新年度当初予算は、「ジブリパーク(仮称)」構想の推進を冠に、今年度と同様 12 の大項目で重点施策を編成、新規事業等超抜粋してご報告します(11 は東三河の振興、12 は地方分権・行政改革の推進です)。

○ジブリパーク(仮称)構想の推進

万博の理念を継承するため愛・地球博記念公園にジブリパークを 2020 年代初頭に開業、今春の基本デザインを基にスタジオジブリと協議を進めると共に自然環境調査等実施【新規 0.3 億円】

1. 中京大都市圏

○国際的なイベント(MICE)を核とした国際観光都市を目指している中部国際空港島において常滑港空港地区のクルーズ船係留施設の整備を検討【新規 0.18 億円】

○2019 年春季(5 月から 6 月)に森林公園(尾張旭市・名古屋市)等で開催する第 70 回全国植樹祭の開催に向け実施計画の策定や式典会場等の整備【1.84 億円】

2. 産業首都あいち

○げんき商店街推進、地域商業活動活性化等により商店街の活性化を強力に推進【2.6 億円】

【平成 30 年度当初予算規模】 伸率(%)

一般会計	2 兆 4,939 億余円	98.9
特別会計	1 兆 3,317 億余円	173.8
企業会計	1,685 億余円	85.4
合計	3 兆 9,943 億余円	114.6

●都道府県別財政指標

愛知県は人口では、東京、神奈川、大阪に次いで全国 4 位ですが、一人当たり地方債残高 9 位、将来負担比率 27 位、実質公債費比率 31 位、指数が 1 を超えると地方交付税の不交付団体となる**財政力指数は 2 位(0.92079)**、東京はすべて 1 位で唯一の不交付団体(1.10133)です。



STEP 21 県政 REPORT

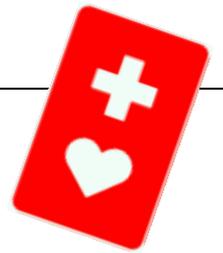
2018H30



STEP 21 愛知県議会議員 **すずき純** 鈴木純事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 11-24 1802
Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp

祝!! 藤井聡太棋士 永世7冠の羽生竜王を破り最年少棋戦優勝、6段に昇進

写真は朝日新聞デジタルより



○航空宇宙産業海外販路開拓推進コンソーシアム(仮称)による海外取引の拡大支援など航空宇宙産業、次世代自動車産業、ロボット産業など次世代産業の育成・振興を推進【7億円】

○繊維、窯業、食品、家具、伝統的工芸品における地域産業資源を活用した中小企業の新事業展開を助成【新規43億円ファンド貸付金】



3. 農林水産業の振興

○次世代技術活用水田農業強化事業、農業支援外国人受け入れ事業など農産物の産地の戦略的な取組を推進【12.84億円一部新規】

○あいち花フェスタ開催(安城市)など花の王国あいちをPR【0.14億円】

4. 人材力の強化

○働き方改革推進キャラバン事業など企業支援【一部新規0.32億円】

○産業人材育成連携コーディネーターによる産学行政の連携促進、ノーベル賞顕彰施設等すべての人が活躍できる愛知を目指す【0.69億円】

○若年者雇用対策、障害者雇用対策、UIJターン促進、高齢者・外国人雇用対策など人手不足対策を強力推進【一部新規2.38億円】

5. 医療・福祉

○新年度から実施される国民健康保険制度の広域化に対応するため財政運営主体として国民健康保険事業特別会計を設置【新規5,665億円】

○子ども食堂支援など健やかな育成環境、教育の機会均等及び支援体制の充実など子どもが輝く未来に向けた取組の推進【1.73億円新規】

6. 観光あいちの・魅力発信

○本年11月3日・4日開催の**第26回地域伝統芸能全国大会**「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会」の実施【0.33億円】

○未来クリエイター-OJRグループ6社と愛知県等で大型キャンペーンの集中期間(10月~12月)のオープニングイベントの実施等【0.82億円】

7. 文化・スポーツの振興

○9月に田原市で開催される**2018ISAワールドサーフィンゲームス**などスポーツ大会を生かした地域振興の推進【一部新規4.45億円】

○7月26日~8月20日の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)及び冬季大会の開催【一部新規2.16億円】

8. グローバル展開

○愛知県と友好提携先の江蘇省と書道展を6月に電気文化会館で開催【0.05億円】

9. 安全・安心

○住宅全壊被害が10世帯未満など支援法の対象とならない被災世帯へ市町村が支援金を支給する場合の市町村への補助【新規0.2億円】

10. 「環境首都あいち」の確立

○中高年・シニア世代を環境学習などの講師として養成【新規0.04億円】

○住宅のスマートハウス化促進へ設備単体への補助に加え、太陽光発電、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)及び蓄電池等を一体的に導入する市町村との協調補助を追加【1.4億円】

- 3月3・4日いなざわ梅まつり
- 5日稲沢市議会開会~23日
- 6日中学校卒業式
- 20日小学校卒業式

イベントなど



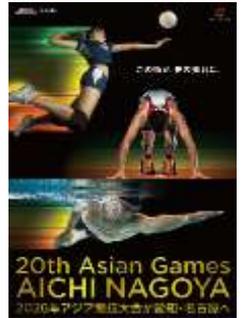
写真は日本経済新聞より

あせ 焦らず、あわ 慌てず、あきら 諦めず

●義足の方や内部障害の方など外見からは分かりにくい方が配慮を必要としている事を知らせる**ヘルプマーク**普及促進事業【新規0.02億円】

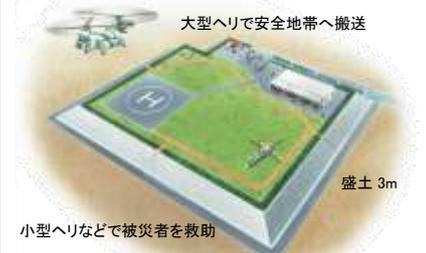
●**第20回アジア競技大会**の愛知・名古屋合同準備会負担金等【1.73億円】

●大相撲名古屋場所にふさわしい施設など**新体育館**(収容人員約1万人、名城公園北園)のコンセプトを踏まえ基本計画を策定【新規1.02億円】



名城公園北園

●ゼロメートル地帯における円滑な救出救助活動に必要な広域的な防災拠点を愛西市に整備【6億円】



小型ヘリなどで被災者を救助



新政あいち 設立総会

鈴木です

塚本代表 (県連幹事長) 中村幹事長 (県議団長) 総務会長代行 (回幹事長)

●地域政策集団として**新政あいち**を立ち上げました。政治資金規正法上はその他の政治団体で党とは異なります。記者会見(写真は中日新聞より)では地域政党の質問を頂きましたが、研鑽を積み重ねずればローカルパーティーと呼ばれるようにと思います。県議団も名称を**新政あいち県議団**に変更し、新たに2人の仲間を加え34人の会派で再スタートしました。

平昌五輪で**21**歳の高梨沙羅選手が銅メダル!!

重臣のソチでの“悔しい思いを

パネに”少女から大人へ努力を続けてきた彼女と支えた皆さんに敬意と感謝です。寒い今冬28日はだか祭は神男岩佐さん、藤井六段で沸く瀬戸奉賛会のご奉仕です… **未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命働きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**